

QSK つむぎ通信

2013・3 NO.103

グループホーム・ケアホーム事業

基盤整備事業補助金で

なのはな荘のバリアフリー工事ができました

平成 17 年に個人のご寄付により、内部を改装して、現在のなのはな荘を開所いたしました。古民家風の趣のある造りでしたが、今回福岡県の基盤整備事業の助成を受け、1 ヶ月をかけて、各所のバリアフリー改修工事を行いました。居室から廊下の出入りは、とてもスムーズになり、緊急避難の際に心配していた玄関の段差もなくなり、課題が解消しました。換気や保温も効率がよくなりました。(以下は、その一部)



障子は、飾り棚のある壁と建具にガラス戸は、腰まで壁になって手すりがつきました。(上)



階段をモルタルでスロープに。玄関内の段差も解消

ひとり旅・グループ旅



2月から3月に、旅行積み立て、あるいは生活費から計画的に予算をたてて、旅行に行きました。

一人旅1泊で、鹿児島に行った入居者さん、ヘルパーさんと日帰りで広島に行った入居者さん、きょうされん長崎大会に参加した入居者さん、クローバーとシャンリバーの入居者さんは、積み立てで、それぞれ、広島、湯布院に…。

予算と余暇の使い方も、余裕ができて、みなさん頼もしいものです。

(浅野・小石・瀬尾)

居宅介護・移動介護事業

～つむぎの里在宅支援事業部の事業ご案内～

行動援護事業を開始します

これまで、居宅介護・重度訪問介護・同行援護事業をおこなってきましたが、これに加え平成25年4月1日より行動援護事業を開始します。

サービスの内容は、市町村事業の移動介護と同様で水色手帳に印刷される介護給付サービスになります。

利用者さんが、行動する際におこりそうな危険を回避するために必要な援護、外出時における移動中の介護、排せつ及び食事等の介護その他の必要な援助を、ある程度経験をつんだヘルパーがあたります。

4月より、新しいヘルパーも加わります。これからも、よろしくお願い申し上げます。

(瀬尾・前田)

きららグループ

～生活介護事業～

桜の開花とともに、総務課きららは2年目を迎えます。
1年目は手さぐりの状態でしたが、後援会、保護者会、又つむぎの里職員の方々のお力添えを受けながら、楽しく活動することが出来ました。

なかでも、収穫した野菜を快く買って戴いたこと、とても嬉しかったし、又励みになりました。

これからも、野菜作りを始めつむぎの里の環境整備や各イベントの要員として、きらら一同頑張ります。

皆様の応援よろしくお願いします。

(大村)



あそびむしクラス

～児童デイサービス事業～

早いもので、24年度も残りわずかとなりました。

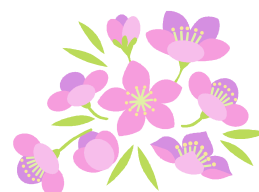
今、春休みの活動中です。子供達みんな元気に毎日の活動を楽しみに通園してきます。



定番メニューのクッキングを始め、子供達の意見を取り入れながら作るサーキット運動は大いに盛り上がります。

クッキング活動の定番の「おみそ汁」はみんな大好きです。いりこたっぷりの出汁で作るおみそ汁は、うまみと香り豊かでとても美味しくはすせないメニューです。また調理器具の取り扱いも随分上手になりました。

難しいパズルにも挑戦し、最後まで取り組む姿やみんなと協力しながら新しい遊びを発展させて遊ぶ姿も見られます。



春は別れや出会いの季節です。ドキドキしながら挑んだ入学試験。通いなれた学校を卒業した子供達。別れの淋しさ、不安、新しい出会いへの期待など大きく心が揺れ動きながら、また一歩前へ踏み出していきます。

4月は新しいお子さんを迎え、あそびむしクラスはスタートします。

(山下)

サンフラワー

～生活介護事業～

バランスボールでリラックス

今年度、バランスボールを取り入れた活動を、月2回、継続して行いました。

バランスボールに乗った直後は、みなさん力が入っていますが、縦や横に揺れているうち、だんだん力が抜けて、リラックスした表情になります。回を重ねるごとに、力が抜ける時間が早くなり、すっかり楽しめるようになってきました。バランスボールは続けていきますが、それ以外にも、みなさんの緊張がほぐれるような活動ができればいいと思います。(宇都宮)



夢ポケット

～生活介護事業～

平成24年度もあとわずか。今年度から入ったメンバーも1年が経ち、作業にも慣れ、日々頑張り、外出等をとても楽しまれています。また、今年1月には夢ポケットのメンバーが成人式を迎えました。入所時はあどけなかった笑顔も、今では何事にも落ち着いて取り組み、仲間と楽しい日々を過ごしています。平成25年度、新たな目標に向かってスタートです！

(岡松)

事務局だより

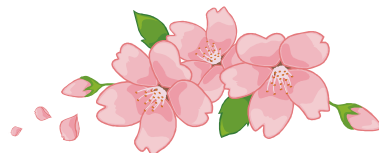
ご寄付、ご寄贈ありがとうございました。

青山かよ子様 山口慎輔様 丸山様(洗濯機)

(平成25年1月～3月) (順不同)

後援会だより

～料理教室に参加して～



2月14日(木)の料理教室に参加しました。

メニューは、おやき、サラダ、スープ、オムレツ、デザートと盛りだくさんでした。

11人の参加者は、3班に分かれてワイワイガヤガヤいながらもみなさんベテラン主婦です。手際のよさはさすがです。それも指導していただいた津田会長のおかげです。

玉ねぎの回し切りという切り方を初めて体験しました。回し切りをすることで玉ねぎの本来の甘みとうまみが出るそうです。肉や魚を使わない野菜中心のメニューでヘルシーなのにボリュームもあり、どれもおいしくいただいたので、家族のためにも作ろうと思いました。いろんな発見もあり、歓談し楽しいひとときを過ごすことができ、リフレッシュできました。ありがとうございました。

荒巻恭子

平成24年度後援会の継続・入会ありがとうございました

正会員 香月孝治様 安武俊次様 山下敏夫様

賛助会員 野口宗起様 直方診療所様 丹下優子様 上野秀国様 渡辺克也様

中嶋速瀬様 青山かよ子様

カンパ 直方診療所様

(平成25年1月～3月) (順不同)

※前号で正会員の河崎様の氏名に誤りがありました。川崎佳恵→河崎佳恵(正)
訂正してお詫び申し上げます。

引き続き25年度後援会の継続、入会をお願いします。

いつも会員の皆様には、ご支援、ご賛同いただき感謝申し上げます。

どうぞ平成25年度も引き続きつむぎの里支援として、会員ご継続お願い申し上げます。
会費というかたちのつむぎの里支援として新規会員をお誘いください。

編集 社会福祉法人 鶴林福祉会 つむぎの里

〒822-0006 福岡県直方市上境1467 《TEL 0949-28-2367 FAX 0949-28-2301》

年正会員費 6000円 年賛助会員費 3000円 (いずれも年間購読料を含む) 定価100円

発行 九州障害者定期刊行物協会

〒812-0054 福岡市東区馬出2丁目2-18 《TEL 092-292-4311・FAX 092-292-4312》